

令和元年度 事務事業総点検シート(1)
[平成30年度事務事業]

一般会計		事務事業分類	詳細点検
事務事業名	阪田三吉名人杯将棋大会開催事業	シート番号	A 一般事務事業 08-37
担当部署名	文化観光 局 文化 部 文化 課	評価責任者(課長名)	辻尾

Ⅰ. 基本情報

基本情報	1	堺市マスタープランの政策体系に基づく事業の位置付け	政策	2	誰もが幸せで、暮らしの質の高いまちを実現します	後期実施計画の位置付け	
			施策	2	文化芸術活動の振興	無	
	2	事業開始年度	昭和 63 年度		終了(予定)年度	— 年度	
	3	根拠法令等 (法令、条例、規則、要綱等)	自由都市堺文化芸術まちづくり条例				
	4	関連計画	自由都市堺文化芸術推進計画				
5	事業実施の経緯	本市出身の阪田三吉名人を顕彰するとともに、地域文化の活性化、さらには堺の都市イメージの向上を図るため、市制100周年記念事業の一環として開始した。					

Ⅱ. 事業概要

事業概要	6	事業の実施主体 (誰が実施しているのか。)	<input checked="" type="checkbox"/> 本庁 <input type="checkbox"/> 各区 <input type="checkbox"/> 出先機関 () <input checked="" type="checkbox"/> 市外郭団体 <input type="checkbox"/> 地域団体・市民 <input type="checkbox"/> 民間企業・NPO <input type="checkbox"/> その他 ()				
	7	事業の対象 (誰を、何を対象としているのか)	全国の将棋愛好家				
	8	事業の目的 (どのような状況にしたいのか)	全国のアマチュア棋士を対象にした将棋大会を通じ、本市出身の阪田三吉名人を顕彰するとともに、地域文化の活性化、さらには堺の都市イメージの向上を図る。				
	9	事業内容 (スケジュール、実施方法・手段、事業ボリュームなど)	全国のアマチュア棋士を対象にレベルごとにA~Fの6クラスを募集し、将棋大会を開催している。参加希望者(定員あり)にプロ棋士等による指導対局の場もある。				
10	直接実施以外の主な支出先	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input checked="" type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他 () 公益財団法人堺市文化振興財団					

Ⅲ. 投入量

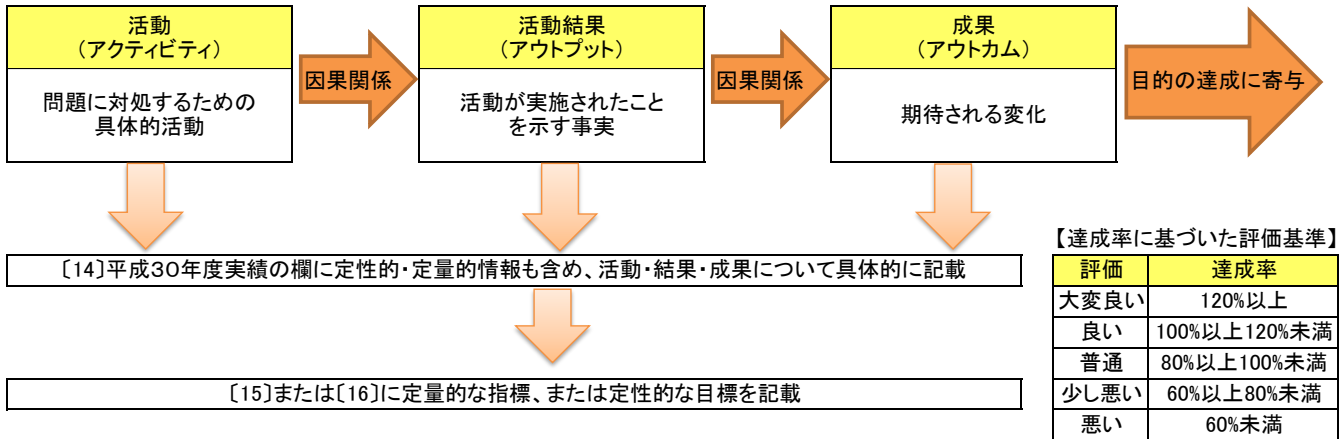
	項 目	単 位	H28年度決算	H29年度決算	H30年度決算	R1年度予算	
事業コスト	11 事業費 (a)	千円	5,233	5,299	5,246	5,299	
	主な事業費内訳	負担金	千円	5,233	5,299	5,246	5,299
			千円				
			千円				
			千円				
	財源内訳	国・府支出金	千円				
		受益者負担金(使用料、手数料等)	千円				
		市債	千円				
		その他()	千円				
		一般財源	千円	5,233	5,299	5,246	5,299
12	人件費 (b)	千円	2,630	2,630	2,630	2,600	
13	総コスト(c)=(a)+(b)	千円	7,863	7,929	7,876	7,899	

令和元年度 事務事業総点検シート(2)

事務事業名	阪田三吉名人杯将棋大会開催事業	シート番号	08-37
--------------	-----------------	--------------	-------

Ⅳ. 評価(測定・分析)

ロジックモデルの考え方



【達成率に基づいた評価基準】

評価	達成率
大変良い	120%以上
良い	100%以上120%未満
普通	80%以上100%未満
少し悪い	60%以上80%未満
悪い	60%未満

事業の活動内容や成果

平成30年度実績							
活動実績と成果	14	<p>(公財)堺市文化振興財団と連携し、第31回阪田三吉名人杯将棋大会を実施できた。</p> <p>参加申込開始日から多くの申込があり、10日で募集定員へ達した。高い人気は依然続いており、新たな顕彰の取り組みである詰将棋の配付も73%の参加者が「興味が湧いた」とアンケート回答しており、事業の実施により阪田三吉名人の顕彰、地域文化の活性化、さらには堺の都市イメージの向上に繋げることができた。</p>					
	15	指標名	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
	申込用紙配架施設数	施設	目標値	628	628	628	628
			実績値	610	609	607	
			達成率	97%	97%	97%	
			評価	普通	普通	普通	
	算出方法・設定根拠など		配架数施設				
	16	指標名	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
	将棋大会応募者数	人	目標値	684	684	684	684
			実績値	715	745	727	
達成率			105%	109%	106%		
評価			良い	良い	良い		
算出方法・設定根拠など		目標値＝募集定員					

業績の分析

17	<p>目標を達成できた、または達成できなかった要因についての分析 (その他、関連情報に基づいた分析)</p>
	<p>申込用紙配架施設数については目標に届かなかったが、応募者数は例年と同様の応募者を確保しており、目標を達成することができたため、広報は十分であったと考えられる。</p>

【分析のチェックポイント】

- 事業の達成度はどうでしたか。
- 5W2Hを踏まえて、実施過程に問題はありませんでしたか。
- 資源投入は適切でしたか。
- 事前想定できない外的要因の影響はありませんでしたか。
- 事業の有効性は高いですか。低いですか。